

かずらたて 今年も

里地区コミ協だより

里地区
コミュニティ協議会
事務局 3-2958



八月十三日（月）里町の夏祭り

菌下自治会を中心に、昼のかずらたて
商工会を中心に、夜のショーと花火大会
今年も、賑わいました

ご協力のお願い

カノコユリを守るために！

飯島を象徴するカノコユリは、市花にもなっています。愛らしいその姿を見るために、島を訪れるファンも多く、野山や草原、道路沿いに咲く、飯島の初夏の風物詩。ところが、ユリは、交配が容易にすすむ花種で、今、問題になっているシンテツポウユリの猛威に晒されそうです。

すでに、全戸配布されたチラシでもお知らせした通り、シンテツポウユリは、貧栄養の土壌でも種子繁殖が旺盛で、種子は容易に飛び散り、発芽して6ヶ月から1年以内に花が咲くようです。ウイルス感染や雑交配の恐れを防ぐためにも、駆除にご協力ください。根こそぎ駆除し、ゴミ収集袋に入れ、しっかりと口を縛って、燃やせるごみの日に収集所へ。

里支所でも、すでに駆除活動をしていただいています。

【第十一回全国離島交流中学生野球大会】

8月7日から、種子島で開催された右記大会に、飯島選抜チーム（女子選手2人含む）十六名が参加しました。同大会には、全国の離島の中学生二十三支隊が参戦。北は奥尻島から南は石垣島までのチームがそろいました。飯島選抜の対戦相手は、広島の大崎上島のチーム。惜しくも破れましたが、一回の裏、石原幹大君（里中）が、ツーランホームランを、かつ飛ばしました。本戦の他に、交流戦や野球教室なども開かれ、さよならパーティーもあり、参加した選手達は真っ黒に日焼けした笑顔で、元気に戻って来ました。